



一宮歩こう会 青春の東海道歩き

# かわら版 33号

第25、26ステージ3/24、3/25は、遠くなってバスでも青春18きっぷでも無理になってきたので新幹線利用の1泊コースになった。ジパングの会員の人も多ことから切符は原則自己手配にしたが「団体で連れてってほしい」人が100名程。「なんとか安く行ける方法は？」とJR尾張一宮駅に相談したら揃って行ける往きは「団体きっぷ(1割引)」、バラバラで帰る可能性が高い帰りは「新幹線の回数券(6枚綴り)」を購入してバラして渡すのが良さそうということになった。往きの「団体きっぷ」で新幹線の指定席は喫煙席しか取れない。「喫煙席ではイヤ」という人が多いと思われることから大半は自由席にしたが、名古屋始発ではあるが「ひよっと座れないと困る」ことから一宮からの列車を早めた方がいいと駅からアドバイスされる。(団体きっぷは乗車駅から降車駅まで全ての列車が指定される)そのため集合時間変更のハガキを出す。「新幹線の回数券」を渡すにも使い方の説明書を添付する。親切にすればするほど手間がかかる。



遊行寺・樹齢600年の大銀杏

第26ステージ3/25は、藤沢から保土ヶ谷を歩く。藤沢～戸塚間は例の拡幅東海道のため観光隊は藤沢から戸塚までJRでショートカットし戸塚から歩く。藤沢ではJRに乗る前に広重も描いている大銀杏の遊行寺へ行く。戸塚駅で藤沢から歩き続けてきた本隊と出会う。戸塚～保土ヶ谷もあまり名

所の無い淡々と歩くだけの道である。観光隊は下見の時苦労して見つけた「鎌倉ハム創業の地」や「護良親王首洗井戸」などを見学してペースの速い本隊と一緒ににならないよう苦心する。



鎌倉ハム創業地跡



護良親王首洗井戸